

公益財団法人東京都医学総合研究所経費精算システム導入等業務委託プロポーザル 質問事項回答

No.	項目	質問内容	回答
1	プレゼンテーション審査の参加者について	出席者3名のうち、メーカー様の出席は可能でしょうか。	東京都入札参加資格を有さない等の事由により、応募をメーカーより委託されている場合等はメーカーの方の出席を可とします。
2	提出書類について(工程表)	どのようなイメージのものが望ましいでしょうか。発注から納品までの全体のスケジュールがわかるものを想定しておりますが、サイト内に掲載の仕様書の「2.2スケジュール及び履行期限の表2 全体スケジュール」のようなイメージで問題ないでしょうか。	お見込の通り、発注から納品、その後数か月のフォローアップがあるようでしたら、そこまでを含めていただくと幸いです。イメージについては任意とさせていただきますので、こちらでの回答を差し控させていただきます。
3	提出書類について(機能要件一覧)	設問36:小口現金利用の承認入力機能の有することとありますが、承認入力とは何を指して頂いていますでしょうか。承認機能を有しているという理解でよろしいでしょうか。	お見込の通り、承認機能を有しているという理解で間違いありません。同様の表現で、No.55の前渡金の承認入力についても同じように解釈していただけますと幸いです。
4	提出書類(価格提案書の構成等)	市販のパッケージソフトでの提供を予定しており、提案予定のパッケージソフトのオプションや追加サービスは今回のプロポーザルで必要な項目になりますでしょうか。	ホームページにて公開させていただいております、評価項目一覧(書面審査・プレゼンテーション)をご参照いただければと思います。基本的にはこちらの項目に沿う形で書面作成・プレゼンテーションをしていただきます。御社特有のオプションが、仕様書でお示しした導入目的、利用者教育項目等と照らし合わせ、必要と判断するのであれば、提案に含めていただければと思います。
5	予算額について	プロポーザル実施要領の項番3に記載されている予算額は、税込金額か税抜金額か。	表記が抜けており失礼しました。税込み金額となります。
6	経常費用について	データ容量の増加などの理由によりクラウド上のディスクドライブ容量追加を行った場合、クラウドサービスに係る費用も増加するが、増加後の金額についても予算額の範囲に収まることを必須要件とするか。	基本的には費用の増加を想定しておりませんが、本システムの運用に必要な経費であると判断した場合は協議の上、増加をする可能性があります。
7	入札参加資格について(1)	参加申込手続期日の2022年8月12日(金)時点で東京都入札参加資格への申請が未完了で、申請中である旨を証明する書類の写しを添付できない場合、本入札に参加することは不可能か。	本プロポーザルの実施要領において、参加資格は契約締結日までに東京都入札参加資格を有する、もしくは見込みのものとさせていただいております。契約締結日につきましては、協議の上決定させていただければと思いますので、取得見込がある場合は、参加は可能となります。東京都入札参加資格を申請していることが分かる書類の提出をお願い致します。
8	入札参加資格について(2)	東京都入札参加資格の適用日が最短で2022年10月1日(金)となる見込で、仕様書の項番2.2全体作業スケジュールに2022年8月～9月と記載されている「契約の締結・発注」に間に合わない場合、入札参加は可能か。	契約締結・発注が後ろ倒しになるため、他の工程が確実に遂行でき、仕様書に示している、委託範囲となる業務に支障が出ないようであれば、入札参加可能とさせていただきます。
9	経常費用の支払について	当該契約期間1年分のサービス費用を契約開始前に頂戴する、前払いの形での利用料のお支払は対応可能か。	基本的には履行完了(役務の提供を受けた実績)に基づきお支払いとなります。前払いの形での支払の必要性が認められる場合においては協議させていただきます。